

HIKIKOMORI



MOVIE

ひきこもりフェスティバル

2025.1.10[金]-15[水] アート&ムービー

会場 | 横浜市役所1Fアトリウム 横浜市中区本町6丁目50番地の10

入場無料

申込み不要 / 入退場自由

アクセス | みなとみらい線「馬車道」駅下車、1C出口直結 JR「桜木町」駅下車、新南口から徒歩約3分 市営地下鉄「桜木町」駅下車、1口から徒歩約3分
主催 | 横浜市健康福祉局 協力 | 神奈川県立青少年センター・横浜市青少年相談センター 問い合わせ | 045-752-8463 (横浜市健康福祉局ひきこもり支援課)

ART



FESTIVAL

HIKIKOMORI FESTIVAL ART&MOVIE

MOVIE | 2025.1.15 [WED]

2025
1.15 [水]
10:00-15:30

上映スケジュール

※上映作品は予告なく変更する場合があります。

10:00-10:30	ひきこもりという履歴
10:40-11:20	カンパニユラの夢
11:30-12:45	こもりびと
13:00-13:30	ひきこもりという履歴
13:40-14:15	カンパニユラの夢
14:15-15:30	こもりびと

NHKスペシャル

「ドラマ こもりびと」

出演:松山ケンイチ/北香那/迫田孝也/根岸季衣/武田鉄矢 ほか
作:羽原大介 音楽:上野耕路 挿入歌:ザ・ブルーハーツ

NHKスペシャル班の膨大な取材の蓄積をもとに、
『ひきこもり』当事者の声をドラマで描く

「カンパニユラの夢」

出演:宮地真緒/六角精児/山田ルイ53世 ほか
監督・脚本:作道 雄

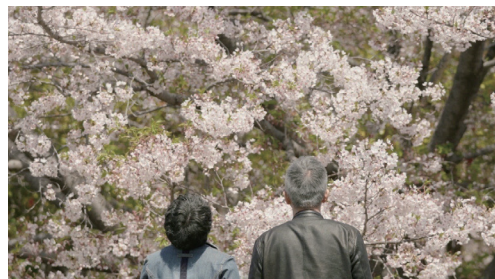


©兵庫県・(公財)兵庫県人権啓発協会

「ひきこもりという履歴」

出演:Tatsuo/Tae(Gacchan)
監督・プロデューサー:Naomi Island

ひきこもりの経験がある夫婦が、自身の立ち止まっていた空白
期間を振り返り語るドキュメンタリー映画



2023年広島国際映画祭出演作品

ART EXHIBITION | 2025.1.10 [FRI]-15 [WED]

渡辺 篤(アイムヒア プロジェクト)個展「風穴に月」

2025
1.10 [金]
-15 [水]

※最終日のみ作品追加を予定



撮影:井上桂佑

私はコロナ禍に、国内外のひきこもりを含む孤独・孤立を抱えている人々と共に、それぞれの場所から月の写真を撮る活動を行ってきました。ここに来られない人や、姿の見えない人に対しても想像力を持つことは、誰もが生きやすい社会を再構築することだと思っています。(渡辺 篤)

【プロフィール】現代美術家、社会活動家。1978年横浜市出身。東京藝術大学大学院修了後に深刻なひきこもりを経験したものの、回復し、直後から精力的に活動を展開し続けた。孤独・孤立にまつわる関係性の課題や、共感可能性と不可能性、社会包摂の在り方などをテーマに扱う。2018年から「アイムヒア プロジェクト」を主宰し、不可視化されがち

な生きづらさを抱える人々との協働企画を多数実施。社会問題に対してアートが物理的・精神的に介入し、解決に向けた直接的な作用を及ぼす可能性を追求している。活動家として、当事者運動やケア実践、メディア出演、講演等多数。武蔵野美術大学非常勤講師、厚生労働省 ひきこもりVOICE STATION講師など。

【主な展覧会】2023年「あ、共感とかじゃなくて。」東京都現代美術館、個展「私はフリーハグが嫌い」国立新美術館/2022年国際芸術祭「あいち2022」、瀬戸内国際芸術祭2022/2020年「Looking for Another Family」国立現代美術館、韓国

【主な受賞】2020年「横浜文化賞 文化・芸術奨励賞」

《Your Moon(プロジェクト「同じ月を見た日」より)》2020~2024年
コロナ禍に孤独・孤立を抱える国内外の人々が撮影した月の写真を集めてきた本作は、その完成形を今回横浜市役所で初披露します。



撮影:大倉英理、「あ、共感とかじゃなくて。」(2023年、東京都現代美術館)

2025.01.10 [FRI]-15 [WED]